



(お知らせ)

令和2年12月4日  
統合幕僚監部

海賊対処のために派遣された水上部隊の活動状況について  
(令和2年11月)

1 直接護衛

- (1) 護衛回数 実績なし
- (2) 護衛隻数 実績なし(海賊対処法に基づく護衛開始以来の累計3,921隻、以下同)

内訳

- 日本籍船 なし(累計24隻)
- 我が国運航事業者が運航する外国籍船 なし(累計691隻)  
(そのうち、日本人が乗船する外国籍船 なし(累計50隻))
- その他の外国籍船 なし(累計3,206隻)  
(そのうち、日本人が乗船する外国籍船 なし(累計30隻))

※なお、上記には、海上警備行動に基づく護衛(第1回～第41回)の実績は含まれていない。

2 ゾーンディフェンス

- (1) 実施日数 24日(累計 1,976日)
- (2) 確認した商船数 68隻(累計 19,518隻)

3 事案への対処等を行った事例

特になし。



艦橋で任務に従事する「ありあけ」乗員



見張りを行う「ありあけ」乗員